



No. 123

発行者 沼津市商工会

会長 渡邊好孝

<本所・原支所>沼津市原1200番地の1

TEL(055)966-1331 FAX (055)967-4925

<戸田支所>沼津市戸田1028番地の5

TEL(0558)94-2224 FAX (0558)94-4029

編集 沼津市商工会広報委員会



原・浮島

ふるさと夏まつり(8/6) オープニングセレモニー

戸田港まつり(7/23) 伝統セレモニー「サンヤ」

沼津市立原中学校

校長 宮坂 美基夫



日頃より学校の教育活動に御理解、御協力いただきまして誠にありがとうございます。小学校、高等学校を経験させていただき、本年度から原中学校に赴任しました。歴史的に文化的に由緒ある原地区に来ることがで、大変光栄に思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

長きに渡るコロナ禍、世界情勢の悪化、気候変動、何か起ころかわからず、明るい見通しが出来にくい昨今です。しかし、小中高の経験で改めて気づいたことは、私たちが思っている以上に、子どもたちは、自分だけではなく家族のこと、他の人のこと、未来のことを考えているということです。けなげに対応している子どもたちに対しても、今こそ必要なのは、過剰に不安を

増大させることではなく、子どもたちの話をよく聴き、見守り、大人が明るい希望を見出し「未来は君たちが創っていくのだ」と伝え続けることだと思います。急激に進歩したオンラインによる世の中の変化は、様々な分野で効果を發揮し、飛躍的に広がっています。これまで当たり前のように、際限なくあつた様々な活動も見直す機会を得られました。差別なく人権を大切にする意識も子どもたちの感覚から学ぶべきところが多いです。

原中学校は、本年度で創立75年目を迎えました。生徒数こそ昔の半分になりましたが、施設や教具をふんだんに活用し、一人一人の思いを生かせ、一人一人の思いを生かせる活動ができる時代になつたと捉えています。子どもたちの思いを把握し、多様な活躍の場を設定することで、明日を担う若者を育てていきたいと思います。商工会、地域の皆様には、本年度も大変お世話をおかげしますが、ご支援の程、よろしくお願ひいたします。

子どもたちの話を聞くこと

原・浮島ふるさと夏まつり 感染対策を行い開催

8月6日（土）、第45回ふるさと夏まつりが開催されました。コロナウイルス感染拡大の影響で、令和2年・令和3年は中止となっていましたが、感染防止策を徹底したうえで3年ぶりの開催となりました。

感染症と熱中症、2つの対策を並行して行わなければならぬため、開催規模を縮小し15時～20時10分といたしました。また、お祭りを楽しんでいただくとともに、会場での滞在時間があまり長くならないよう、飲食物は基本的にテイクアウトでの提供とし、かき氷やアイスクリームといった持ち帰りのできないものの飲食は限られたエリアでのみ可能といたしました。

ご来場のお客様、自治会・コミュニティ、出店・出演された皆様には様々なお願いをしたことでご面倒をおかけしましたが、皆様のご協力のおかげで無事お祭りを開催することができました。誠にありがとうございました。



夜空を彩る花火



様々な出店



大迫力の白隠太鼓

原地域の歴史について 浮島沼（浮島ヶ原）と原

我々の住む「原」の地名は浮島ヶ原（浮島沼）に由来する。沖積世時代（約一万里以上前）には今駿河湾の海岸線は愛鷹山麓にあり、その後の長い歴史の中で富士川・狩野川等や愛鷹山からの砂礫の流入・堆積で浅瀬ができ、砂州は大きく発達（田子の浦砂丘・千本砂丘）し、縄文時代までには繋がり、それが潟（浮島潟）・湖（浮島湖）・沼（浮島沼・浮島ヶ原）と形

環境になつた。原地方でも弥生時代の女鹿塚遺跡・男鹿塚遺跡・中原遺跡・鳥沢遺跡等が見られる。中世には沼の南側の砂州には宿（原中宿）ができ、江戸時代には東海道の整備と共に五十三の宿場ができる。その一つが原宿で、東町・西町の原宿二町と大塚町で構成、宿の西側には新たに新田開発により一本松・助兵衛・桃里・植田の三新田部落が形成された。明治22年には原宿二町・大塚町と三新田が合併、原町が誕生。その後、浮島村との合

併を経て、昭和43年に沼津市と合併、現在に至る。

浮島沼は地域により広沼・

柏原沼（湖）・富士の大沼・須津沼（湖）などと呼ばれ、

江戸時代には「富士沼」の名称で知られ 富士五湖・四尾連湖・明月湖と共に富士八湖の一つに数えられた。東海道から愛鷹山を背にした富士沼の一つに数えられた。東海道

街道隨一と言われ、文人墨客・歌人・俳人や絵師・浮世絵師などにより、文学・書画・浮世絵などで広く世に紹介された。

この様な美しい浮島沼もその後の新田開発・放水路等の整備で沼の姿は消え、農地・宅地化され、現在では残念ながらかつての沼の姿を見る事はできない。

（原ルネッサンスの会会長）
望月 宏充



初代歌川広重画
「不二三十六景 駿河富士沼」

あん・信・豊・遊



TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722

〒410-0312 沼津市原349-3

ローンの御相談はさんしんへ



三島信用金庫 原町支店

〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511



沼津信用金庫 原支店

沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567
ホームページ・アドレス http://www.numashin.co.jp/



静岡銀行 原町支店

〒410-0312 沼津市原195番地の8
TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309



7月23日（土）、戸田の夏の風物詩である戸田港まつりが開催されました。

昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染症の影響で見送られ3年振りの開催となりましたが、ロシアのウクライナ侵略によるパレードや慰霊祭の中止、直前のコロナ再拡大による一部イベントの中止など、異例づくめとなりました。

特に戸田港まつり名物の商工会青年部主催「海上ダンボールレース」については、過去最大の20組の出場が予定されていたため、直前の中止に残念がる声も聞かれました。

7月23日（土）、戸田の夏の風物詩である戸田港まつりが開催されました。

戸田港まつり開催



6月22日、商工会館にて戸田支部会が3年振りに開催されました。地域おこし協力隊の郷内氏、青木氏を招いて講演会を開催し、終了後はお楽しみ抽選会を開催し盛り上がりました。

戸田支部会開催

なお港まつり開催にあたり、関係各所からのご協力、地区内外から多くのご協賛をいただきました。この場を借りて深く御礼申上げます。

そのような状況ではありませ
したが、清めの塩をかぶつて
祭りの安全無事を祈る「塩衣
式」や、郷土芸能を披露する
ステージ、海上花火大会につ
いては無事に開催することが
できました。

『まな板再生』実施

7月28日に「まな板再生」を実施しました。戸田支部が30年以上前に始め、今では周辺の食品衛生協会にも広がって実施されています。



青年部 原・浮島ふるさと夏まつりへの出店

戸田支所青年部では、8月6日（土）に原地区センターで開催された「第45回原・浮島あるさと夏まつり」に輪投げと飲み物で出店しました。

3年振りの開催ということもあり、また、久しぶりに原支所青年部の部員との交流もで

き、非常に有意義な時間とな
りました。

7月2日、タゴールハーバー^{ホステル}の3周年イベントが開催されました。戸田の発表会と題し、複数の会場を拠点に電動キックボードで移動するなど、戸田地域全域を使う今までにないイベントで参考になりました。

タゴールハーバーホステル 「戸田の発表会」開催



7月3日、沼津港にて「沼津Sea級グルメグランプリ」が開催され、戸田より出店した「想咲キッチンふかっふえ」さんが準グランプリに輝きました。おめでとうございます！

『沼津小判めし』準グランプリ



食中毒予防の決め手はあなたの手
沼津食品衛生協会 戸田支部

事務局 沼津市商工会 戸田支所
0558-94-2224

企業の繁栄と社会貢献
沼津法人会 三浦・戸田支部
支部長 成田八起

—創業明治参年 味わいの宿—

ときわや
高足ガニとエビカニづくしの磯料理
TEL 0558-94-3333
フリーダイヤル TEL 0120-04-1260
ホームページ http://tokiwaya.info

女性部地域発見事業

商工会女性部は、原・浮島にあるお寺を訪れ歴史文化にふれてもらいたいという想いから、7月24日・31日に原小学校の子供たちを対象に、「松蔭寺と西念寺」に訪問しました。

ガイドには沼津市文化財センターの山田啓史氏を迎え、わかりやすく説明していただきました。

松蔭寺では心の清らかな人には微笑んでみえるという白隱禪師尊像も見学することができます。子供たちを笑つて迎えてくれました。

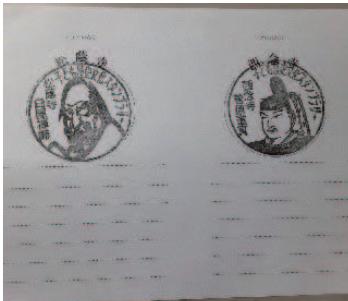
お寺の敷地内に五社神社（松蔭寺）、天満宮（西念寺）があることは日本でも珍しいそうです。

今回は大河ドラマの登場人物「阿野全成」のお墓のある大泉寺ご住職の協力によりお寺にまつわるスタンプも作成していただき、子供たちに大人気でした。

皆さんも一度訪れてみてはいかがでしょうか？
新たな発見があるかもしれません。



松蔭寺での説明



白隱禪師、菅原道真的スタンプ



スタンプを押す子供



白隱禪師尊像を見学

新会員のご紹介

指導員だより

事業所名 (支所・支部名)
(敬称略)
代表者名—**業種**

新型コロナの第7波は爆発的な感染者数となり、身近なところでも感染者が出たといふお話を耳にするようになりました。

山田志乃 (戸田)
— 小売・美容業

久義丸 (戸田)
宮崎孝治—鮮魚小売業

プロックファーム合同会社
(原北)
新田貴正—野菜生産

JOE (浮島)
朝比奈丈ノ介—飲食業
高会社ヤマトコーコーポレーション
(原新田)

岡山輝一建設業
総合リフォーム 和 (浮島)
瀧谷和寛—建設業

GIFT (愛鷹)
川口はるな—写真業

(株)アオキ (東部)
元杉智子—廃棄物処理業

後藤商店 (東部)
後藤美津恵—露店販売

M O O d (愛鷹)
市川恵里—美容業



指導員N

9月~10月の行事予定

- 9月5日(月) 理事会
- 10月2日(日) 工業部会・女性部会
合同視察研修



掛金に
国が助成が
受けられる!

◎国制度だから安心 ◎掛金は全額非課税
◎外部積立型で管理が簡単 ◎パートさんの加入もOK

詳しくはホームページをご覧ください。
中退共 検索 <http://chutaikyo.taisyoukin-go.jp/>
(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211

(公社)沼津法人会 原支部

めざします企業の繁栄
と社会への貢献